

## 絶景のおもてなし

人生の中でこんな素晴らしい自然の美しさに接したのは初めてであった。暫しうっとりと魅了されてしまった。時間のたつのも忘れ。それは洞爺湖周辺を一望する山頂からの眺めであった。

眼下には神秘的な洞爺湖が横たわっていた。カルデラ湖の中心に三角帽子のような中島が浮かんでいる。そして東には有珠山、昭和新山の火山体が連なり、北には富士山とそっくりな形をした美しい羊蹄山。



この山頂には豪華な「ザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパ」が建っていた。ホテルのロビーに入るとデラックスなソファがあり、座ると間もなく係の女性がジュースをサービスしてくれた。見学に立ち寄っただけの私にである。嬉しかった。

ここで 34 回主要国首脳会議（通称北海道洞爺湖サミット）が 2008 年 7 月 7 日から 9 日まで開催された。日本は福田康夫首相、アメリカはブッシュ大統領、ロシアはメドヴェージェフ大統領、ドイツはメルケル首相、フランスはサルコジ大統領、その他、イギリス、カナダ、そして欧州連合が参加。世界経済、環境、気候変動、開発・アフリカ、政治問題等について協議された。

日本には古くから「おもてなし」の精神がある。相手に思いやる優しい心の現われが、日本を代表する大自然の中に存在する洞爺湖を中心とした美しい景色ではなかろうか。サミットの課題はいずれも難問ばかり。しかし心安らぐおもてなしにきっと各国首脳もリラックスして諸問題に取り組まれたように思いたい。

撮影 2015 年春

